

結腸切除の手術を受けられる方へ

平成____年____月____日 1/2 火曜日手術用

____病棟 _____号室 患者氏名_____様
 主治医_____ 担当看護師_____ 栄養士_____

経過	(月日)	(月日)	(月日)	手術当日(月日)		
	入院日	手術2日前	手術前日	手術前	手術室	手術後
アウトカム (患者様の目標)	入院生活に対する理解ができる。 手術について理解ができる。 転倒・転落予防について理解できる。		手術の準備が整っている 手術の必要性を理解し、同意できる	手術の準備が整い安全に 手術室へ向かえる	安全に手術・麻酔を受けることができる	血圧・呼吸が安定している 傷口からの出血・発熱がない 痛みがコントロールできる
1. 検査 処置	術前DVDを視聴していただきます 呼吸訓練をします * 禁煙せずに手術を迎えた場合肺炎を起こす可能性が高くなります。 手術当時は弾力性のあるストッキングを履くため、ふくらはぎのサイズを測ります		おへその掃除をします 爪切りをします 	手術着へ着替えていただきます 弾力性のあるストッキングを履いていただきます	心電図のシールを貼ります 血圧計をつけます 酸素濃度測定器を付けます 全身麻酔に入ります 背中に痛み止めの管を入れます おしこの管を入れます 胃の管を入れます 手術後確認のレントゲンを撮ります	採血をします 酸素をします 心電図モニターをつけます 傷の確認をします 足にマッサージの機械をつけます 
2. 点滴			午前中より点滴開始をします		抗生物質を点滴します	
薬	内服薬の確認をします。確認後、指示のあった薬は続けて内服して頂きます。	21時に下剤を飲みます	屋から下剤を飲みます	指示のあった薬だけ少量の水で服用します		
3. 安静度	制限ありません			→		ベッドの上で安静となります
4. 食事	消化のよい食事ができます		朝食後より、何も食べられません 水分は指示された時間まで飲めます	手術搬入2時間前まで飲水できます	→	→
5. 清潔	入浴できます	→	→			
6. 排泄	排便の確認をします			→		
7. 患者さん 及びご家族への説明・指導	入院時オリエンテーションをします 手術の必要物品を確認します 入院診療計画書をお渡しします		主治医より、ご家族の方と一緒に手術についての説明があります 麻酔科医、手術室看護師の術前訪問があります	ご家族も一緒に手術室へ案内します その後、ご家族には2階の家族待合室にご案内しますのでお待ちください。	手術室にて手術後ご家族への説明があります	ご家族との面会をしていただきます

注) 入院期間については、現時点で予測されるものである

川内市医師会立市民病院

2017.6改正

上記について説明を受けました

平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日 患者・家族署名: _____ 説明者氏名: _____

結腸切除の手術を受けられる方へ

平成____年____月____日 2/2 火曜日手術

病棟

患者氏名 _____ 様

経過	(月日) 手術後1日目	(月日) 手術後2日目～3日目	(月日～月日) 手術後4日目～7日目	(月日～月日) 手術後8日目～10日目	(月日) 退院日
アウトカム (患者様の 目標)	痛みのコントロールができる 尿の管が抜け、トイレで排尿ができる 歩行ができる	スムーズにベッドから起き上がれ、病棟内を 歩行できる 痛みのコントロールができる	4日目から食事開始が出来る お腹の管を抜くことが出来る 排便コントロールができる	退院に向け準備が出来る	退院に向けて準備が出来ている 退院後の生活について理解できる
1. 検査 処置	採血・レントゲンがあります 傷の確認をします  酸素は終了となります 鼻の管を抜きます おしっこの管を抜きます 	3日目に背中痛み止めの管を抜きます 3日目に採血・レントゲンがあります	5日目にお腹の管が抜けます 7日目採血をします	※創部をテープで留めている場合は、 テープがと自然と剥がれるまで、無理に 剥がさないようにしましょう	
2. 点滴	抗生物質の点滴をします 点滴をします	→ 食事摂取できれば、点滴終了です → 静脈血栓予防に1日2回皮下注射をします			
薬		水分が始まれば薬の服用も開始 となります			
3. 安静度	歩行できます リハビリを開始します				→
4. 食事	絶飲食です 飲んだり食べたりできません	3日目に水が飲めるようになります	4日目の昼から3分粥にて食事開始です 3食毎に食事形態が上がります	食事形態などの調整は適宜行えます	
5. 清潔	体を拭きます (希望に応じ、部分浴を行います)	→ 	6日目、医師確認後シャワー浴ができます	※創部は、泡で優しく洗いましょう	
6. 排泄	午前中におしっこの管を抜きます おしっこの管を抜いたら、蓄尿をして いただきます	排便・排ガスの確認をします	2日間排便がなければ便処置を検討します		
7. 患者さん 及びご家族への 説明・指導	※ご家族の方へ 午後からの面会になります 体調を見て元の部屋へ戻ります	3日目に看護師からパンフレットによる 説明があります 2日目栄養指導があります (部屋へ栄養士が伺います)		10日目に栄養指導があります (ご家族にも参加していただきます) 8日目に状況に応じて退院許可が得ます 医事課より概算の説明があります	紹介医への返書があります 午前中、栄養指導後に退院となります 請求書を病室へお持ちします 1階会計窓口でお支払いください 外来受診日の予約票をお渡しします

注)入院期間については、現時点で予測されるものである